福島県二本松市沢松倉1番地
☎0243-24-2972　FAX0243-24-2936
URL
http://www.ebisu-circuit.com/
携帯用URL
http://www.ebisu-circuit.com/i.htm

コースデータ

コース全長：2103m
最大直線長：275.92m
ドリフト走行：占有のみ可能

DATA

営業時間
8:00〜17:00　休業日／なし

主な施設／設備
パドック（100台）／屋根付きピット（55）／ブリーフィングルーム／売店／ナイター照明／シャワー／ラップモニター／バイロン貸出（無料）／コンプレッサー（無料）／携帯電波良好（FOMA以外）

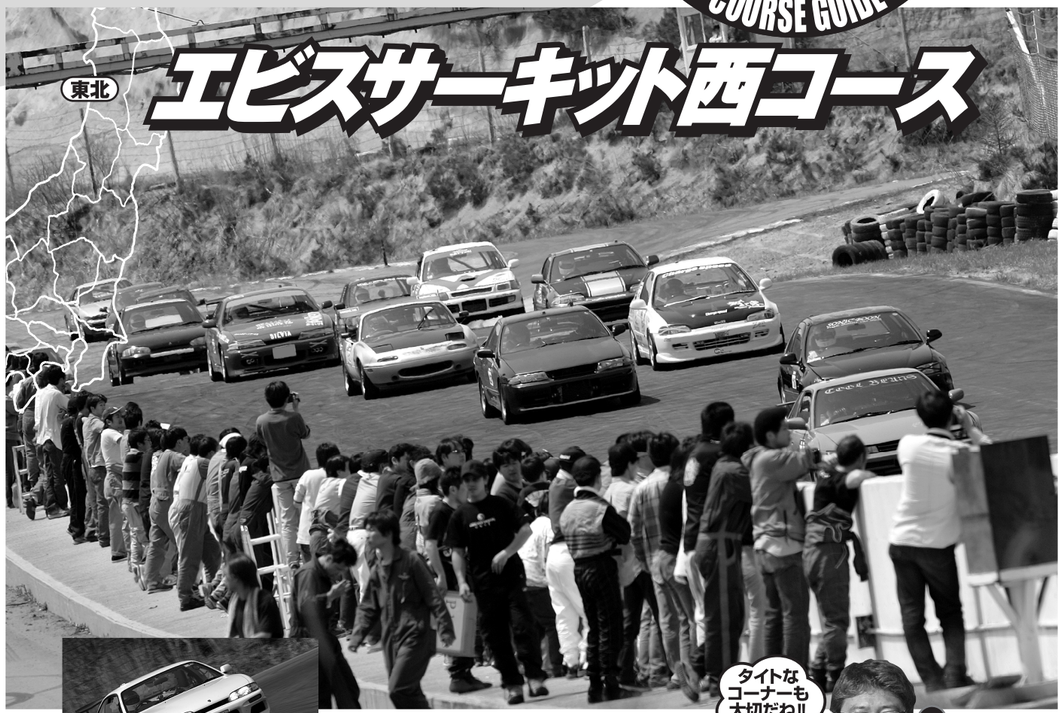
個人フリー走行料金（ビジター料金）
8500円（半日）

占有走行料金
平日　8万円（1時間）〜52万5000円（1日）
土曜　10万円（1時間）〜78万7500円（1日）
日曜　14万円（1時間）〜105万円（1日）

OPT2 トロフィー 開催サーキット
OPTION
コース攻略ガイド
COURSE GUIDE

エビスサーキット西コース

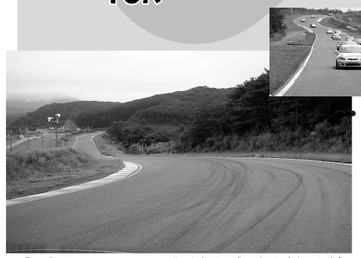
東北



攻略ポイント

1コーナーは土手に向かってフルブレーキ!!

コース幅が広い100Rから、コース幅が狭まっていく印象を受ける15Rへと、攻略のむずかしい下りの1コーナー。進入速度が高いため、初心者ほど直進状態からブレーキングをしたくなるところ。しかし、手前からブレーキングしすぎ、コーナー奥でアクセルを入れ直したくなるようではタイムはでないぞ。右にステアリングを切り始めるあたりから、土手に向かってフルブレーキ、クリップポイントを奥めにとろう。



高速コーナーは車種で攻略がちがう

コーナーを抜けると高速コーナー。速いクルマはアクセルオフまたは、チョンブレーキ、テンロククラスのクルマならコース幅をいっぱいに使えばノーブレーキの全開でぬけることができる。ただし、手前のアウト側は泥がでてスリッピーなこともあるので要注意。高速コーナーからバックストレッチは、追い越し区間として走行ラインがクロスするので、サンデーレースのときなどは周囲に気を配ばろう。

緩やかなS時になっている2〜3コーナー間はできるだけストレートに近いラインを取る。そしてアプローチ手前で、直進姿勢のままフルブレーキ、ブラインドで登り勾配の左3コーナーに入る。3コーナー後半は逆バンクぎみなので、アンダーステアと戦いながらのコーナリングになる。ハイパワー車とアンダーパワー車の車速も大きくちがうため、追い越しを狙っているときも接触にはじゅうぶん注意しよう。

3コーナー手前登り区間

登り区間につなげる2コーナー

コーナー出口から、登りセクションに入るため、2コーナーの脱出速度アップもタイムアップのカギ。侵入が下りのためスピードをのせすぎてアンダーステアを出しがちだけれど、クリップポイントにつくときにはアクセルを踏める向きにクルマをもっていく。

シケインの攻略でタイムが左右される

特にタイムアタックしているときなど前後2回にわたってタイムに影響の出るシケイン。先日改修され、左出口側の縁石内側が舗装された。できるだけ直線に取りたいけれど、高速で縁石カットをすると姿勢を乱しやすく、姿勢を立て直せないままピットウォールにまっしぐらになることもあるので、進入前にしっかりとブレーキングを。

入り口、出口ともにパッシングできる最終コーナー

10Rとキツいヘアピンになっている最終コーナー。入り口、出口ともにパッシングのポイントとなっているし、出口はシケイン〜ホームストレートへの大切な助走区間でもある。立ち上がり重視で、しっかりと車速を落とすことが大切。

高速でステアリングを切り始め、横Gをうけながらのブレーキングが必要になる高速S字。なれてしまえば、リズムで抜けられるコーナーだけれど、車速がのっているために、初心者は相当ドキドキしてしまうはずだ。かといって、最初の右コーナーをツッコミすぎると左コーナーにアプローチできず、アウトに向かってコースアウトのおそれあり。

高速S時は進入時のブレーキングがポイント

多くのコースを備えるエビスサーキットの中でも、もっとも全長が長く、多くのサンデーレースが開催されるコース。最近はドリフト系のビッグイベントもおこなわれるけれど、従来はライセンスを持たないサンデーレーサーの聖地とされていたよ。

ハイスピードエリアと、テクニカルコーナーのバランスがよく、大排気量のハイパワー車から、非力なライトウエイト車両まで、車格にとらわれずに楽しむことができる。また、観戦時もコース全体の走行状況が把握しやすいため、ギャラリーやサポーターも退屈せずにレースを楽しむことができるよ。

最大の攻略ポイントは1コーナーと、ホームストレッチの前にあるシケイン。このふたつのエリアは、リスクも大きいため、初心者はじゅうぶん慣れてきてからアタックを開始するようにしよう。

エビスサーキットは、ライセンスのないビジターの走行も優遇（歓迎）しているから、占有のない日に仲間と走りに行ったり、じっくりと練習しに行っても楽しいんじゃないかな。

解説 エビスサーキット 支配人